

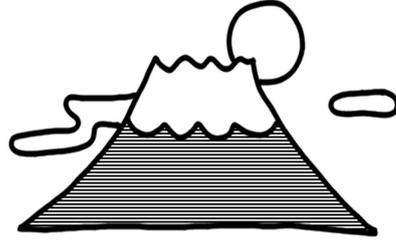


日蓮宗不受不施派
龍華山
正妙寺
〒709-0736
岡山県赤磐市
稗田 248-1
TEL・FAX
086-995-0575
Eメール
syomyoji1
@hi.enjoy.ne.jp

謹賀新年

信徒の皆さまのご健勝と
ご多幸を心よりお祈り
申し上げます

令和7年元旦 龍華山正妙寺



正妙寺 法務係補助
責任役員 筆頭総代

総代 副筆頭総代
総務

婦人会
副会長

副会長
副会長

池本宗運
池本耕治
小林光正
大谷啓介
小山薫貴
今井卓司
蒲本行男
田淵経史
遠藤 清
田口正美
森崎恭子
藤原郁子



正妙寺法務係補助

池 本 宗 運

あけましておめでとようございます
信徒の皆様にはお健やかに新しい年を迎えられたことと
慶び申し上げます。昨年、十一月二十三日付けで正妙寺法務

係補助の辞令を拝受いたしました。

修行期間中は、仏道の基礎を学ぶとともに、先人たちの御心を辿りながら、その歩みに思いをはせる機会を頂きました。また、日々の読誦を通じて仏教の教えの深さに触れるとともに、御宝前の飾り付けや本堂の掃除における丁寧さや心構えの大切さを学びました。これらのことは単なる作務にとどまらず、仏への敬意を表し、己を整える修行の一環であると実感しております。

これからは、法務補助として御本尊に心を込めて向き合い、日々の精進を怠ることなく皆様の信仰生活を支えるべく努めてまいります。そして、仏の教えを實踐し、僧俗一体となって信仰を深め広めていくことが私の使命であると思っております。今後ともご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

信徒皆様にとつて隆盛な年となりますことを祈念し、新年のご挨拶といたします。

(野波宗昌師は同日付で退職し、当分の間後進の指導をして頂くこととしてまいります。)

合掌



筆頭総代
池本耕治

あけましておめでとようございます

正妙寺信徒の皆様には健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。さて、昨年は再興会を始めお寺の行事に多くの信徒の皆様のご参加を頂きました。そして、総代講話社長婦人会による奉仕活動、お寺の清掃や行事ごとに御宝前にお花を生けてくださいました担当講師の皆様、大変お世話になりました。特に五年ぶりの開催となりました祖山への団参には多数のご参加を頂き、お互いの親睦、信仰が深まったのではないかと思います。また、信徒の懸け橋としての正妙寺だよりの発行は、昨年の七月までは季節の行事についてお知らせしました。八月からは「お経」の解説(意訳)をシリーズでお知らせしています。お経の意味を考えながら読むことも信仰を深める一助になるのではないかと思います。そして、スマホやパソコンで正妙寺だよりが閲覧できるようにいたしました。これからも正妙寺が皆様の心の拠り所となりますよう努めてまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

信徒の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

正妙寺だよりは、
スマホ、パソコンで
ご覧いただけます。
下記のQRコード
を読み取るか、「不
受不施派正妙寺」で
検索してください。

今月の正妙寺だより



不受不施正妙寺

行事報告

十二月一日の奉仕作業は境内の庭木の剪定をしていただきました。ありがとうございました。

十二月八日の合同総会では、懸案事項の宗費について、経費削減に努め値上げを先送りいたしました。

なお、正妙寺だよりを毎月郵送でお届けしている信徒の皆様には、スマホやパソコンでご覧いただくことといたしました。詳しくは、後日お知らせいたします。スマホやパソコンでご覧いただけない信徒の方は、別途協議させていただきます。

緊急連絡について(お願ひ)

正妙寺への電話連絡は、午前十時を過ぎますと留守電設定になりますのでお名前・ご用件を入れてください。遅くても翌朝には確認いたします。

令和七年一月のお知らせ

○新年会 一日(水)十時

皆さまの参拝をお願いします。

なお、二日(木)三日(金)の午前中、本堂は開けていますのでお参りいただけます。

○合同祝年 二十六日(日)十時

祈願申し込み者は出来るだけ参拝してください。また十分前には本堂にお入りください。

○「楽しむ習字」教室

二十八日(火) 十三時半

○お焚き上げ 二月十四日(金)七時

プラスチック、金物など燃やすことが困難な物はご遠慮ください。

持込みは、二月一日(土)〜二月十日(月)まで受け付け致します。

なお、午前十時までに備え付け用紙に記入の上、お持ち込みください。